ケーブル貫通部防火措置キット

イチジカン®パット

ロクマルシートIB30

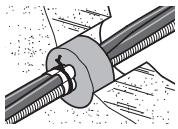
国土交通大臣認定番号 PS060WL-0694　PS060WL-0695
PS060WL-0676,0676-1,0676-2　PS060WL-0678

(一財)日本消防設備安全センター評定番号　KK25-007号

1巻

[製造元]
株式会社 古河テクノマテリアル　TEL：0463-24-9341

取扱説明書



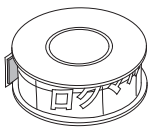
このたびは、IB30をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本紙をよくお読みのうえ、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

⚠注意
本製品だけでは認定・評定工法として施工する事が出来ません。必ず、別売のダンシール-KP(KP-3KG、KP-5KG、KP-10KG)をお買い求めのうえ、併せて施工してください。
また、工法によっては別売の開口部壁面用シート(IS100～180)が必要となりますので、別途お買い求めください。

■製品仕様

品　番	構成材料				単品質量(kg)
	ロクマルシート(巻)	結束バンド(本)	工法表示ラベル(枚)	取扱説明書(枚)	
IB30	1	6	33	1	0.45

■構成材料



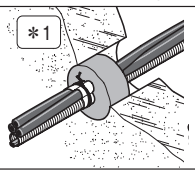
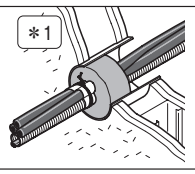
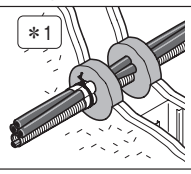
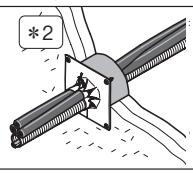
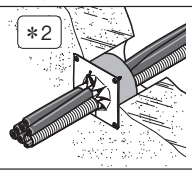
ロクマルシート
(30mm×2,000mm)

結束バンド
(400mm)

工法表示ラベル

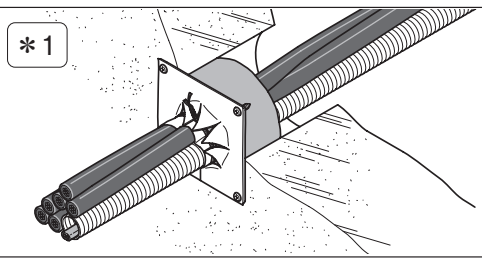
取扱説明書

■認定条件

国土交通大臣認定番号		PS060WL-0694		PS060WL-0695	PS060WL-0676-2(-1)	PS060WL-0678
適用躯体(国土交通大臣が認定した壁)		鉄筋コンクリート壁 軽量気泡コンクリート壁(ALC)	中空壁	中空壁	片壁	鉄筋コンクリート壁 軽量気泡コンクリート壁(ALC)
		厚さ60mm以上		厚さ60mm以上	厚さ42mm以上	厚さ100mm以上
施工図						
施工条件	開口径	φ160mm以下				
	占積率	26.6%以下		54.8%以下		
	開口補強枠	不要	必要 鋼製開口補強枠 (板厚0.25mm以上)	不要		
貫通物条件(最大サイズ)	ケーブル(1本あたり)	6,600V導体断面積325mm²以下				
	合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)	呼び28以下		呼び42以下		

＊1 別売のダンシール-KP(対象品番:KP-3KG、KP-5KG、KP-10KG)が必要になります。
＊2 別売のダンシール-KP(対象品番:KP-3KG、KP-5KG、KP-10KG)と開口部壁面用シート(IS100～180)が必要になります。

■評定条件

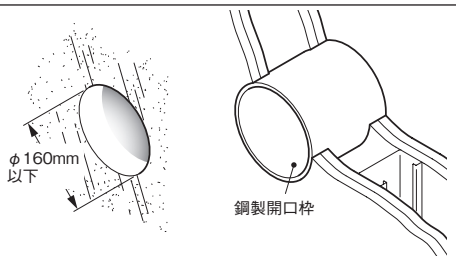
(一財)日本消防設備安全センター評定番号		KK25-007号
適用躯体(共住区画の壁)		鉄筋コンクリート壁、軽量気泡コンクリート壁(ALC)
		厚さ100mm以上
施工図		
施工条件	開口径	φ160mm以下
	開口補強枠	不要
貫通物条件(1開口当りの種類及び貫通本数)		・6,600V CET/F 325mm²以下×1条以下 ・6,600V CE/F 38mm²×1C以下×3本以下 ・光ケーブル(外径12mm以下)×2本以下 ・600V CEE/F 2mm²×20C以下×7本以下 ・合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径42以下×1本以下(管内貫通物:600V CE/F 22mm²×1C以下、通信ケーブル(外径33.5mm)以下)＊2 ・合成樹脂製可とう電線管(CD管)呼び径42以下×1本以下(管内貫通物:600V CE/F 22mm²×1C以下、通信ケーブル(外径33.5mm)以下)＊2

＊1 別売のダンシール-KP(対象品番:KP-3KG、KP-5KG、KP-10KG)と開口部壁面用シート(IS100～180)が必要になります。
＊2 本数については内線規程を守って施工してください。

■施工手順

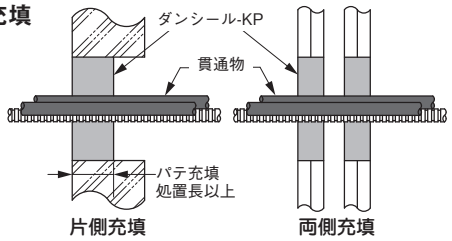
①施工前の確認

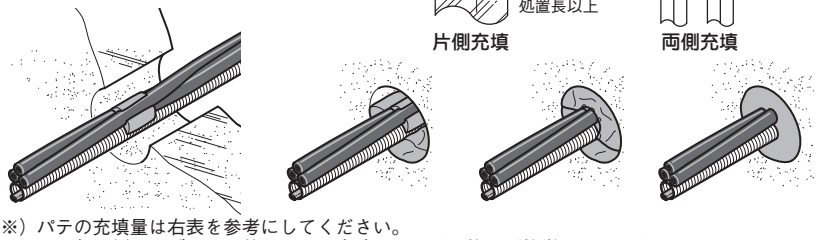
開口部の開口寸法、壁の構造などが認定条件に適していることを確認してください。
適合開口寸法はφ160mm以下です。
※中空壁で片側から施工する場合、必ず鋼製開口枠(板厚0.25mm以上)を設置してください。



②ダンシール-KP(軽量耐火パテ)の充填

別売のダンシール-KPをご購入頂き、貫通物の谷間を埋めてから開口と貫通物の隙間に規定の充填処置長以上しっかりと充填してください。





(※) パテの充填量は右表を参考にしてください。
開口部下側からブロック状にパテを充填していくと施工が簡単にできます。
(※) 開口内にダンシール-KP以外のパテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。

ダンシール-KP充填量(1箇所あたりの目安)

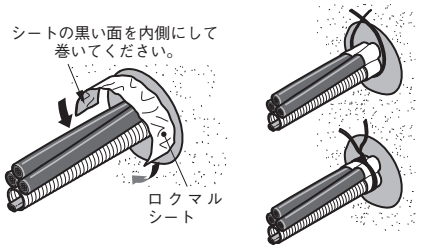
適用躯体		充填量＊(g)			
		中空壁		RC･ALC壁	片壁
		両側	片側		
充填処置長		両側充填(片側25mmずつ)	片側40mm	片側40mm	42mm
開口径	φ 50	110	70		80
	φ 75	280	200		210
	φ100	570	410		440
	φ125	790	660		700
	φ150	1,260	890		940

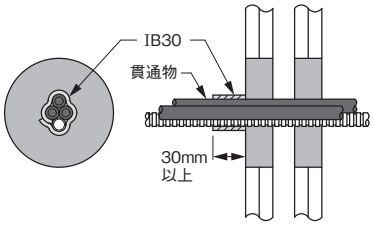
＊占積率15%前後での目安量です。

③貫通物へのシート巻き付け

パテ充填面(＊1)にIB30の片側を合わせ、貫通物に1周以上、隙間が生じないようにしっかりと巻き付けた後、附属の結束バンド(＊2)で固定してください。シートの巻き付け量は右表を参考にしてください。

＊1 中空壁両側充填および片壁はどちらか一方の面になります。
＊2 不足した場合、別途、市販の針金(φ0.4mm以上)をご用意ください。





IB30巻き付け長さ(1箇所あたりの目安)

開口径	IB30巻き付け長さ＊
φ 50	71
φ 75	102
φ100	132
φ125	162
φ150	192

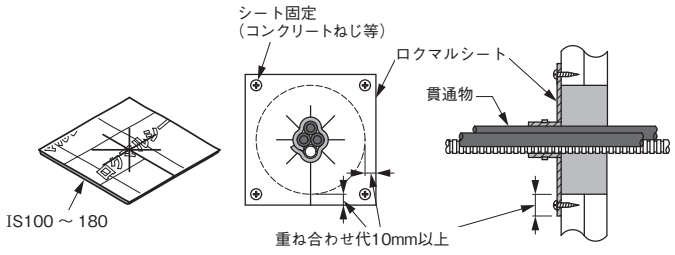
＊占積率15%前後での目安です。

④開口部壁面へのシート取り付け

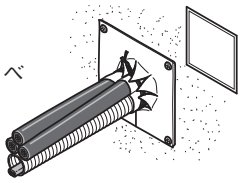
片壁工法と占積率(54.8%以下のRC・ALC壁)の一部の工法に必要となります。(認定条件参照)

シートの取り付け方法

貫通物シート巻き付け側の開口部壁面に、ロクマルシートIS100～180を、図のように開口の端から10mm以上重ね合わせて貼り付け、コンクリートねじ(M4以上推奨)またはタッカー等で固定してください。



施工箇所の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。



使用上のご注意

●ロクマルシートの裏面は粘着テープがついております。加工の際には、養生等を行って、汚れが付着しないように注意してください。

■使用上の注意事項

⚠注意

●製品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部(エッジ部)に注意してください。怪我の恐れがあります。
●樹脂製の結束バンドは使用しないでください。火災時にロクマルシートが外れる恐れがあります。

使用上のご注意

●直接水のかかるところや高温多湿の環境下での使用はしないでください。
●適合場所は紫外線のあたらない屋内です。
●防水性能はありません。必要な場合は別途、防水処理してください。
●ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
●内線規程を守って施工してください。
●開口部どうしの離隔距離は100mm以上確保してください。
●結束バンドが不足した場合、別途、市販の針金(φ0.4mm以上)を準備してください。
●ダンシール-KP以外のパテを使用しないでください。ダンシール-KP以外は認定工法になりません。
●鉄筋コンクリート壁面に壁用シートを取り付ける場合、必ずドリルで下穴をあけ、コンクリートねじ(M4以上推奨)で固定してください。
●国土交通大臣認定どおりに正しく施工されたことを表示するため、開口部周囲の見やすい場所又は貫通物に、同梱の工法表示ラベルを貼り付けてください。
●「共住区画」の貫通部にご使用の場合は、(一財)日本消防設備安全センターの規定により消防評定プレートの貼り付けが必要となります。
尚、消防法施行令第8条に関わる「令8区画」には施工できません。
●工法表示ラベルや消防評定プレートは弊社ホームページから請求できます。

技術事項のご相談･お問い合わせは
古河テクノマテリアル
防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
TEL：(0463)-24-9341 FAX：(0463)-24-9346
URL：http://www.furukawa-ftm.com/

FT-取説-第21027-B号 2023.06